

# 小型地雷探査ロボットの組み立てとミニ競技会

電子制御工学科の電子たくみ工房によるロボット製作

電子制御工学科では、学生が中心となって工作教室や作品展示を企画・実施することで、モノづくりの楽しみを感じ伝えながら、専門の実践力を養う活動(電子たくみ工房)を行っています。今回、中学生の皆さんには、小型地雷探査ロボットを作りながら、モノづくりの楽しみとロボット技術の大切さを感じてもらう講座を電子制御工学科の学生と教員が協力して企画しました。

小型地雷探査ロボットは、電子制御工学科の学生が開発したロボットです。岐阜高専とTAMIYAで共同開発したレスキュークローラー工作キットを利用して、隠された地雷(磁石)の発見と除去を行うことができるロボットを作ります。地雷センサ(ホール素子)、地雷除去用アーム、走行用のキャタピラを搭載し、地雷センサが反応するとLEDの発光とブザー音で地雷発見を知らせます。講座の最後にミニ競技会を行います。また、講座を通して、電子制御工学科では、どんな学生が、どんな雰囲気、どんなことを学んでいるかも、知っていただけたと思います。



レスキュークローラー工作キットをベースにロボットを作ります。



皆さんに作ってもらう小型地雷探査ロボットです。



女子学生が頑張って、ロボットの作り方を教えます。



男子学生も頑張って、ロボットの作り方を教えます。



競技会をします。今年フィールドも進化します。



最後に集合写真を撮ります。完成したロボットは持ち帰れます。

- ◆ 日 時 8月25日(木)、26日(金) (2日間コース) 10:00~16:00
- ◆ 募集人数 15名程度(中学生が対象です。)
- ◆ 教材費 4,500円(受講料は無料ですが、ロボットキットの代金を頂きます。)
- ◆ 持ち物 昼食は各自持参ください。完成したロボットを持ち帰る袋等を用意ください。
- ◆ 場 所 岐阜工業高等専門学校 電子制御工学科棟1F 計測制御実験室
- ◆ 講座内容 小型地雷探査ロボットの概要説明・製作・調整・ミニ競技会
- ◆ 講 師 電子制御工学科 学生(8名程度)、教員(臼井敏男、森貴彦、小林義光、北川輝彦)
- ◆ 申 込 先 岐阜工業高等専門学校 企画室 研究協力係  
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2  
電話: 058-320-1217 FAX: 058-320-1220 E-mail: ken2@gifu-nct.ac.jp  
氏名・学校名・学年・郵便番号・住所・電話番号・講座名をご記入の上、  
FAX・電子メール・ハガキのいずれかでお申し込み下さい。

- ◆ 申込締切 8月10日(水)  
申し込み多数の場合は、抽選により受講者が決定しますので、ご了承ください。開講1週間前までに申込者全員に受講の可否を郵送にてご連絡いたします。受付終了後でも空きがあれば受講が可能な場合がありますので、上記申込先へお問い合わせください。

※本校に提供頂きました個人情報、個人情報の保護に関する法律その他の規範を遵守し、管理・運用いたします。